

## トピック

第3回東方経済  
ビジネスプログラムの  
構造が発表された

安倍晋三首相が  
フォーラムでの  
日本代表団の団長に

ロシア政府は 極東での  
スヴォボドヌイ 先行発展  
領域創立 を承認

## 東方経済フォーラム関連ニュース

2017年6月29日 ロシースカヤ・ガゼータ紙

プーチン大統領は、第3回東方経済フォーラムにベトナム代表団を招待

ロシアのプーチン大統領はベトナムのチャン・ダイ・クアン大統領と会談し、ベトナムに対し2017年の東方経済フォーラムに参加するよう呼びかけた。大統領によれば、会談の中で、双方はロシア極東地域でより活発に協力することに合意した。

<https://rg.ru/2017/06/29/v-kremle-proshli-peregovory-prezidentov-rossii-i-vetnama.html>

2017年6月28日 RIAノーボスチ通信

トルトネフ氏は、24か国も2017年東方経済フォーラムへの参加を確認済みという

トルトネフ・ロシア連邦副首相によれば、海外の参加者は第1、第2回フォーラムにも大きな関心を示していたものの、今回の参加申込の数と比べた場合、大きな前進がみられるという中国、日本、オーストラリア、カナダ、米国、イギリスやドイツなど、欧州諸国も参加を確認しているという。

<https://ria.ru/economy/20170628/1497419198.html>

2017年6月28日 ロシースカヤ・ガゼータ紙

東方経済フォーラムでは、極東人口政策方針の討議へ

同方針の主な目的は、出生率の向上、死亡率の低下、人口流出の阻止を確保し、同時に地域に若手専門家を受け入れることにある。2020年までにロシア極東地域の人口が620万人水準に安

定化した上、2025年までに650万人に増加するとされる。

<https://rg.ru/2017/06/28/reg-dfo/utverzhdena-koncepcii-demograficheskoy-politiki-dalnego-vostoka.html>

2017年6月26日 Gazeta.Ru

### 第3回東方経済フォーラムのビジネスプログラムの構造が発表された

今年9月6～7日に開催されるフォーラムでは、プーチン大統領の出席も予定される総会「ロシアの極東地域：新たなリアリティーの創造を目指して」が目玉となる。

ビジネスプログラムの構造としては、4つのテーマが基本となる。第1は、極東の発展促進制度、第2は同地域の投資可能性、第3はロシア・アジア太平洋地域の統合、第4は極東での人口政策・人生水準向上が議題になる。

フォーラムの中で5つの2国間対話が予定される。ロシア・ASEAN、ロシア・インド、ロシア・中国、ロシア・韓国、ロシア・日本である。

ビジネスプログラムの構造として、いくつかの行事が本プログラムとの並行開催となる。

<https://www.gazeta.ru/gazeta/adv/10737389.shtml>

2017年6月23日 Lenta.ru

### 2017年東方経済フォーラムの参加者向けに6千5百室のホテルが用意されている

第3回東方経済フォーラムの参加者のために最善の宿泊環境を作るため、主催者側はウラジオストク市内の22ものホテル、それに極東連邦大学キャンパスと契約を結んだ。

<https://lenta.ru/pressrelease/2017/06/23/relise1>

2017年6月19日 コムソモリスカヤ・プラウダ紙

### 安倍晋三首相は2017年東方経済フォーラムでの日本代表団を率いる

コビャコフ・ロシア大統領顧問と上月・在ロシア日本大使はロシア国内で2017～18両年に開催される最大級国際経済行事についての両国の連携を話し合った。同会談の中で、日本大使から、2017年の東方経済フォーラムについて日本側は公式代表団の人数を増やしたい考えだと述べた。

<https://www.kp.ru/daily/26693/3717444>

2017年6月15日 インターファックス

### ハルビンの東方経済フォーラムの出張会議で、極東での口中経済協力を議論

第4回口中万博の中で「極東地域における口中投資協力：最初の成功事例」を題としたセッションが開かれた。

セッションでは極東の投資受け入れ能力を、両国間の投資協力にどう活かせるかが注目された。口中両国のビジネスを国家レベルでサポートするための政策のあり方、口中経済関係の長期的な発展戦略が議論された。さらに、ロシア極東地域の投資受け入れ能力について紹介された。

<http://www.interfax.ru/pressreleases/566752>

2017年6月15日 タス通信

沿海地方では、東方経済フォーラム向けのサポートスタッフ育成へ

ウラジオストクでは、沿海地方住民を基にフォーラム用人材育成プログラムの実施に向けて、特別技能形成センターが設立された。育成カリキュラムはロスコンgres基金と、沿海地方教育科学局と共同で作成された。

予定では、フォーラムの実施に携わる800人以上のスタッフを育成するとされる。プログラムの中で、運転手、ウェーター、食堂アドミニストレーター、運転管理者の育成・認定が行われる。

<http://tass.ru/ekonomika/4337522>

## ロシア極東地域の国家政策

2017年6月29日 ロシア連邦極東開発省

ロシア連邦極東開発省は、自由港制度の拡大を提案

自由港制度は、ハバロフスクのノーヴィ国際空港、ペトロパブロフスク・カムチャツキーのエリゾヴォ国際空港、並びにソヴィエツカヤ・ガヴァニ地区にも拡大される可能性がある。その内容をした法案を極東開発省が連邦政府に提出した。

<https://minvr.ru/press-center/news/6075>

2017年6月28日 ヴェスチ紙

ハバロフスクでは、「韓国の投資家の日」を開催

韓国の大手企業がロシアの極東で実現可能なプロジェクトを紹介した。現代自動車、LCネットワーク、KTI、釜山港、IHKなどが参加した。

特に韓国の投資家は沿海地方での漁業加工複合施設づくりを考えている。施設には、漁港、物流センター、カニスティック製造所、フィレ製造工場、魚粉工場が含まれるという。生産物はアジア太平洋地域や欧州向けに輸出する予定。総工費は1億3300万ドル、建設期間は2022年まで、新規雇用は2360人分とされる。

<http://vestprim.ru/news/ptrnews/51732-koreyskie-investory-planiruyut-postroit-v-primorye-rybopererabatyvayuschiy-i-logisticheskiy-kompleks.html>

## ロシア極東地域の経済状況

2017年6月10日 ダリニエヴォストチヌイ・カピタル紙

極東では年末までに85社の新企業創設へ

新規開発促進制度を採用してきた2年間、ロシアの極東地域は2.3兆ルーブル以上の直接投資を受け入れた。611社の新規投資家が、2025年までに新規工場を稼働し、10万人もの採用につながる。2017年極東メディアサミットでの演説の中でガルシカ極東開発大臣が述べた。ガルシカ大臣によれば、年末までに85の新しい企業が稼働し、蓄積投資額は1100億ルーブルとなるという。

[http://dvkapital.ru/regionnow/dfo\\_10.06.2017\\_10017\\_na-dalnem-vostoke-do-kontsa-goda-otkroetsja-85-novykh-predpriyatij.html](http://dvkapital.ru/regionnow/dfo_10.06.2017_10017_na-dalnem-vostoke-do-kontsa-goda-otkroetsja-85-novykh-predpriyatij.html)

東方経済フォーラム主催機関:

 ROSCONGRESS

2017年6月9日 forumvostok.ru

## 極東メディアサミットの中で50億ルーブル相当の契約を締結

ロシア極東開発公団はウラジオストク自由港の入居者企業のステータスを取得した企業との一連の協定を結んだ。同企業は投資事業について優遇措置の適用を受ける。協定は、建設や木材、革の生産を内容としている。

<https://forumvostok.ru/v-ramkah-dalnevostochnogo-mediasammita-podpisany-soglasheniya-s-investorami-na-summu-bolee-5-mlrd-rublej>

## 極東発展を目指す新しい装置——成功の実例

2017年6月21日 タス通信

### ウラジオストク自由港では、最新積み込み施設建設へ

太平洋バラ積み貨物船ターミナル社は沿海地方のスラヴァンカ町付近で積み替え施設を開始する。国際交通回廊「沿海2号」の一部となるとされる。

投資事業の第一段は2017年から2021まで開始される。建設事業に対する投資は104億ルーブルとなる。その中で、主要施設や補充施設の建設、交通などのインフラの整備が行われ、技術設備が購入・設置される。

<http://tass.ru/transport/4354523>

2017年6月5日 RIAノーボスチ通信

### 政府は、極東でスヴォボドヌイ先行発展領域の設置を承認

メドヴェージェフ・ロシア首相は極東地域で第11の先行発展領域の設立を定めた政令に署名した。スヴォボドヌイ先行発展領域への関心は、既に3つの投資家から示されている。同先行発展領域の中で、アムール・ガス加工工場、アムール・ガス化学コンビナート、メタノール工場の建設事業の実施が予定されている。

<https://ria.ru/economy/20170605/1495866956.html>

### ロスコンGRESS基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコンGRESS基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全世界の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。